取扱説明書

保証書付

屋外専用自動水やりタイマー　アクアグリーン®

AQUAGREEN®

ECOモデル

屋外用自動水やりタイマー「AQUAGREEN®」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
本商品は植木や鉢植えの植物に自動で水やりを行うことを目的としています。

この説明書と保証書の内容をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになった後は保証書とともに大切に保管してください。保証書は、必ず「お買い上げ日・購入店名」などの記入を確かめて購入店からお受け取りください。

別途　単３形アルカリ乾電池（４本）が必要ですのでご用意ください。

もくじ

ご使用前に
1. 安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4～5
2. 各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
3. 操作パネルと液晶画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
4. 使用例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8～9

5. 電池を入れる（交換する / 交換時期） ・・・・10～11
6. 現在時刻の設定と変更方法 ・・・・・・・・・・・・・・ 12
7. 取り付け手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13～15

8. 水やり予約の設定と変更方法 ・・・・・・・・・・ 16～17
9. 予約時間以外に水やりをしたいとき ・・・・・・・・・ 18
10. 水やり開始 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19～20
11. 水やりをしないとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
12. 水分センサーについて ・・・・・・・・・・・・ 22～25
13. 水やりシステムを設置する ・・・・・・・・・・・ 26～28

14. 取り外しと保管手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
15. お手入れ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
16. 故障かな？と思ったら ・・・・・・・・・・・・・ 30～31
17. 弊社別売品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32～33
18. 仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
○ 保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

1. 安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐための
重要な内容ですので必ずお守りください。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠注意 この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が損害を負う危険が想定されている内容、および物理的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

禁止 ⃠記号は禁止行為であることをお知らせするものです。図の中や近くに具体的な「禁止」内容を示しています。

⚠注意

ご使用の前に取扱説明書をよく読み、その手順に従ってご使用ください。
※万一、誤った使い方により植物などに障害が生じても当社は、責任を負いかねます。

本品は一般家庭での屋外園芸散水用です。屋外の植物への水やり以外の目的には使用しないでください。屋内では絶対に使用しないでください。
※万一水漏れにより家屋が損傷しても、弊社では責任を負いかねます。

本体の温度が上昇すると液晶表示が見えなくなることがありますが、温度が下がれば、液晶表示は元通りになります。

製品を長くご愛用いただくため、長期間使用しない時や激しい風雨の時、凍結の可能性がある時には本体を蛇口から取り外し、内部の水を抜いて電池を取り外してください。お子様の手が届かない屋内で高温・多湿を避けて保管ください。

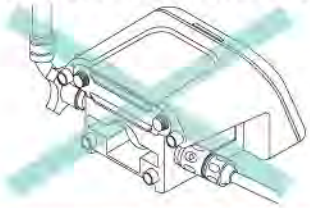
⚠注意

分解禁止

故障の原因になります。
○分解禁止！本体を分解したり、修理・改造は行なわないでください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

禁　止

動作不良や故障のおそれがあります。
○製品を逆さまや横向きに設置しないでください。



禁　止

破損による水漏れの恐れがあります。
○凍結する恐れのある時は、使用しないでください。蛇口を閉め、接続ホース類を取り外し、電池を抜いて、本体を軽く振り、本体にたまった水を抜いてから屋内で保管ください。
○製品に衝撃を与えないでください。
○踏みつけたり、重いものをのせないでください。

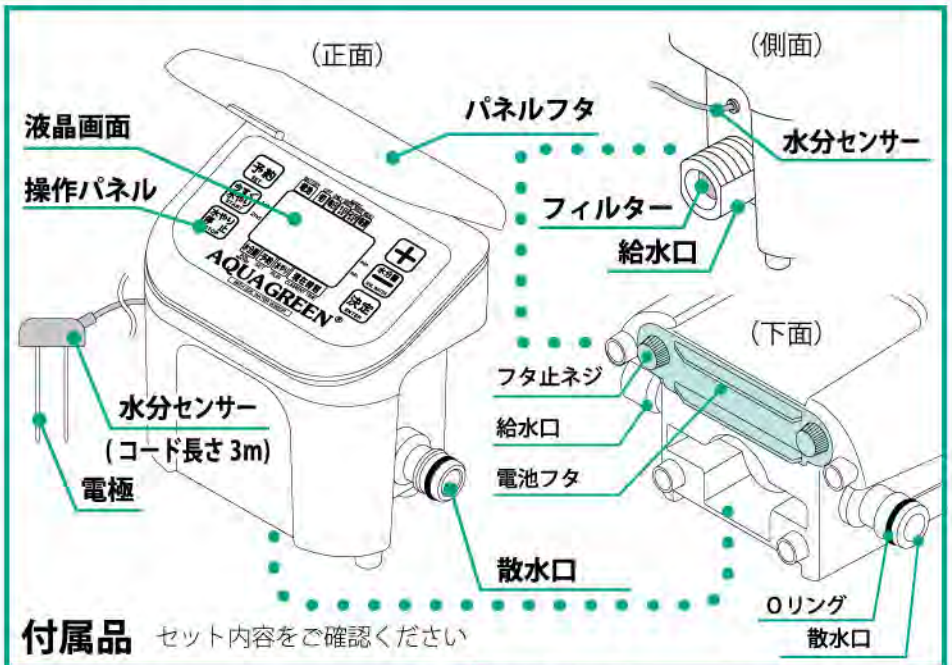
禁　止

ケガの恐れがあります。
○子供など取扱いに不慣れな方だけで使わせないで下さい。水分センサーや分水クリップの先端を人に向けて、突き刺さないでください。

禁　止

植物の根が枯れる恐れがあります。
○日差しの強いときには水やりを避け、早朝か夕方に行ってください。

2. 各部の名称

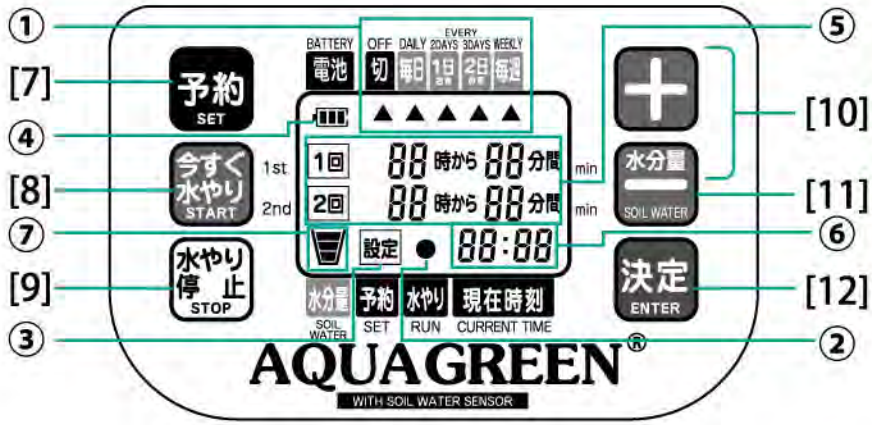


付属品　セット内容をご確認ください

	AGS8W	AGS12W
給水ホース	1.5m	1.5m
ガーデンホース	10m	10m
黒チューブ	10m	10m
止水栓	1個	1個
ガーデンホースバンド	1個	1個
分水クリップ	7個	10個
散水ノズル	8個	12個
Y型コネクター	1個	2個
挿入ガイド	1個	1個
ネジ	2本	2本

● 仕様変更等により絵や内容が異なる場合があります。外観は予告なく変更される場合があります。

3. 操作パネルと液晶画面



① **「水やり間隔」表示** ・・・設定した水やり間隔を指して ▲ 点灯

② **「水やり」表示** ・・・・・水やり中に点滅

③ **「設定」表示** ・・・・・・設定操作中に点滅

④ **「電池容量」表示** ・・・・平常時→点灯　OK → → →
電池交換時期→点滅　→ 作動しない
（待機中は消灯）

⑤ **「水やり時間」表示** ・・・設定した水やり時刻と時間を表示

⑥ **「現在時刻」表示** ・・・・現在時刻を表示

⑦ **「水分量」表示** ・・・・・水分センサー ON 時に点灯 （OFF 時は消灯）
水分量の測定値をアイコンで表示 （コップマーク）

[7]「水やり予約」ボタン ・・水やり予約の設定を開始
3 秒以上長押しすると水やり予約の設定を開始

[8]「今すぐ水やり」ボタン ・待機中に押すとすぐ水やりを開始
30 分後に自動停止

[9]「水やり停止」ボタン ・・水やり中に押すと水やりを中止

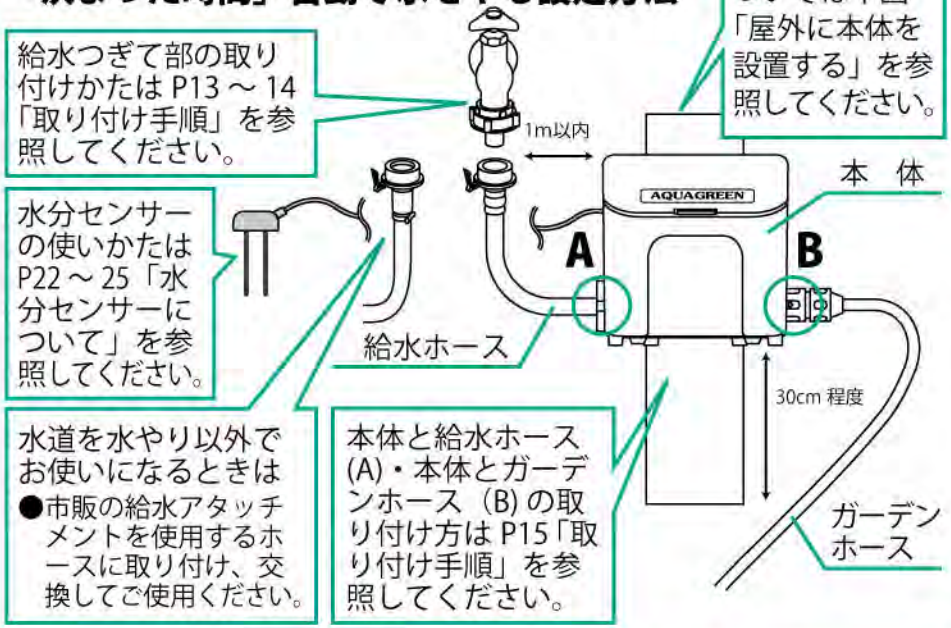
[10]「＋－」ボタン ・・・・・設定値の選択
現在時刻、予約時間をあわせる

[11]「水分量」ボタン ・・・・水分センサーの ON・OFF
3 秒以上長押しすると水分量の測定を開始

[12]「決定」ボタン ・・・・・設定した項目の決定

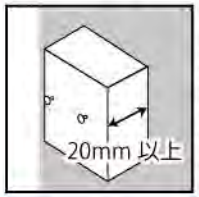
4. 使用例

こんな使い方ができます
お出かけ中などに、「決まった時刻」に「決まった時間」自動で水をやる設定方法

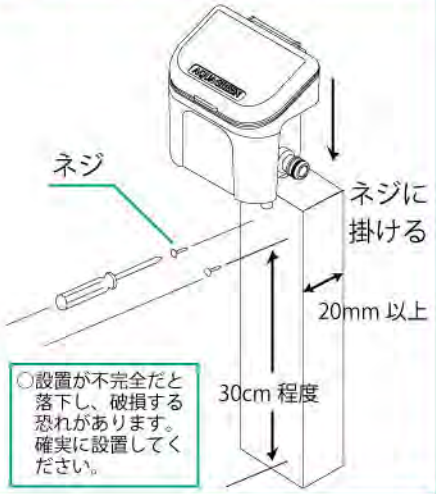


屋外に本体を設置する (推奨)

- 地面より 30cm 程度の高さで水道栓から 1m以内にフタを上向きにして正しい方向で取り付けてください。
- 柱や板壁など、木質材にネジを取り付け本体をネジに掛けて設置ください。



←木質材以外に取り付ける場合は板材を接着剤などで取り付けてからネジを取り付けてください。
※P34 のネジ設置ガイドを切り取ってお使いください。



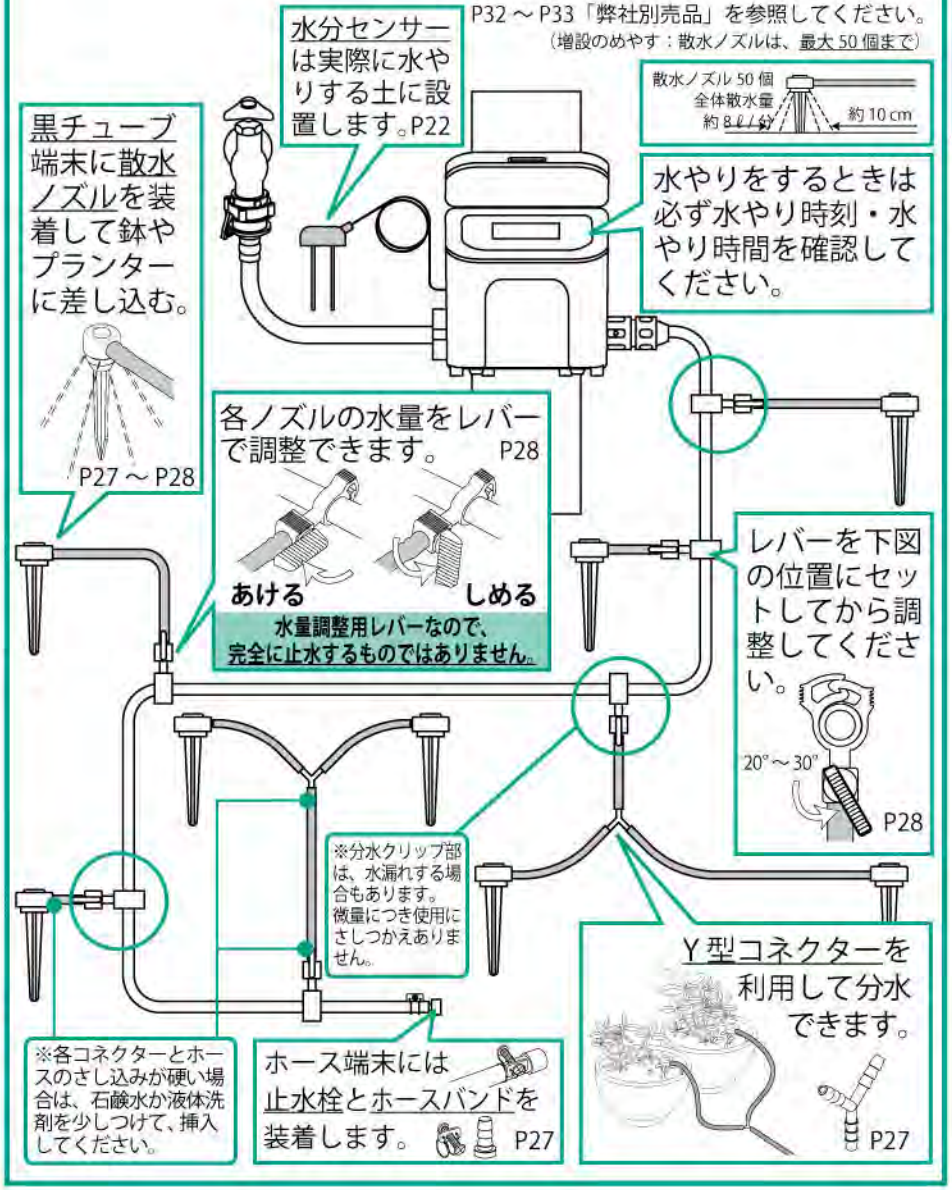
○設置が不完全だと落下し、破損する恐れがあります。確実に設置してください。

AQUAGREEN™ 使用例

散水パーツによる水やり提案

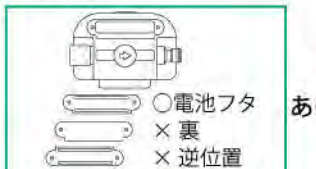
●用途に合わせて別売品散水ノズル、分岐コネクターで増設ください。

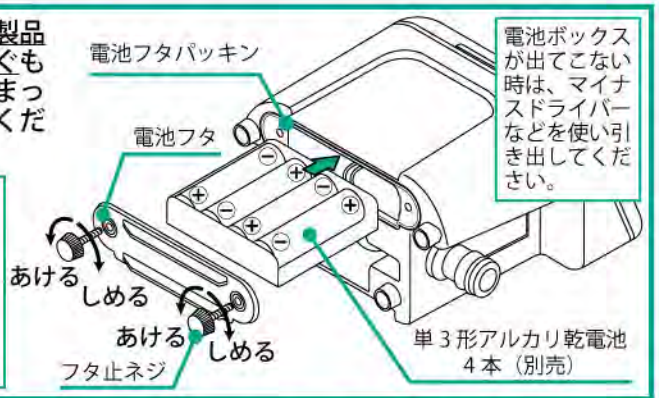
P32 ～ P33「弊社別売品」を参照してください。
（増設のめやす：散水ノズルは、最大 50 個まで）



5. 電池を入れる（交換する）

※電池フタパッキンは製品内部への水侵入を防ぐものです。きちんとはまっている事を確認してください。



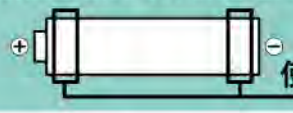


1 フタ止ネジをゆるめ、電池フタを外す

※フタ止ネジは紛失しないでください。

2 単３形アルカリ乾電池を４本入れ、電池フタを本体に密着するまではめ込み、フタ止ネジを閉める

⚠必ず同じ種類で使用推奨期限内の新品電池を４本ご使用ください。



3 液晶画面の表示確認

電池をセットすると、現在の時刻の設定画面になります。

⚠電池容量アイコンが点滅 になる場合や、ボタンを押しても液晶画面が何も表示されない場合は、電池を交換してください。

（※節電モード…10分以上ボタン操作しないと現在時刻表示のみとなります。）

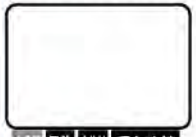
（交換時期）

電池アイコンが点滅になる場合やボタンを押しても液晶画面が何も表示されない場合は、電池を交換してください。

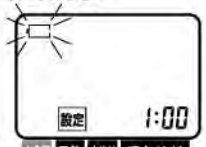
電池アイコン０の点滅は、電池交換の警告です。

（電池の容量が１になると新品電池を準備し、早めに交換してください。）

電池切れ時の画面表示

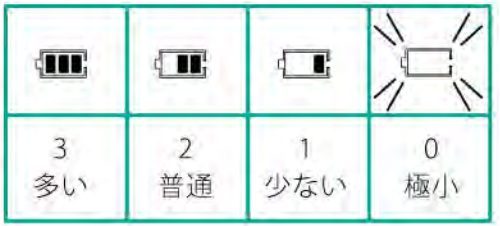


※ボタンを押しても液晶画面が何も表示されない場合



※電池アイコン０の点滅時

電池アイコン



●電池容量アイコン０が点滅になると操作および水やりができなくなるので、電池容量アイコン１のうちに電池を交換してください。

●長期間留守にする場合は、電池アイコンの表示にかかわらず電池交換しておくことをお勧めします。

※電池交換すると、現在時刻・水やり予約はすべてリセットされます。再度、設定しなおしてください。

⚠注意

電池の液漏れは、製品の故障や作動不良の原因となります。

●電池の＋－を間違わないようにご注意ください。

●使用推奨期限内の新品電池をご使用ください。買い置きなどの未使用電池でも使用推奨期限が切れたものは、自己放電して使えない場合があります。

●新品電池と古い電池、異種の電池を混ぜて使用しないでください。

単３形マンガン乾電池を使用すると電池容量が少なくなったときなどに誤作動する恐れがありますので使用しないでください。

設置

6. 現在時刻の設定と変更方法

例 現在時刻を 10 時 15 分に設定する場合

1 現在時刻の「時」を設定する

「時」を設定します。

※「設定」と 現在時刻の「時」が点滅

＋ ボタンまたは 水分量 ボタンを押し、現在の「時」を合わせ

決定 ボタンを押す

2 現在時刻の「分」を設定する

「分」を設定します。

※「設定」と 現在時刻の「分」が点滅

＋ ボタンまたは 水分量 ボタンを押し、現在の「分」を合わせ

決定 ボタンを押す

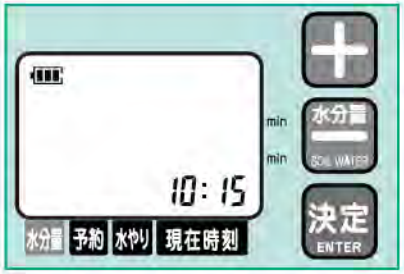
3 現在時刻の設定終了（待機中）

現在時刻の設定を終了すると
待機画面（右図）になります。

※10 分以上ボタン操作しないと
スリープとなり現在時刻のみ表示します。

「7. 取り付け手順」に進んでください。

※電池を入れた直後は、水やり予約は
「なし」になっています。



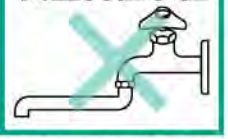
現在時刻の変更方法

現在時刻を変更したい時は、予約 ボタンと 決定 ボタンを同時に押してください。現在時刻の設定画面になります。
1 から設定を行ってください。
※すべてリセットとなります。現在時刻の設定後、予約の設定も行ってください。

7. 取り付け手順

蛇口に給水ホースを取り付ける

水もれを防ぐため角口水栓・長型自在水栓はご使用にならないでください。

横水栓	地下水栓	角口水栓	長型自在水栓
			

カップリング散水栓

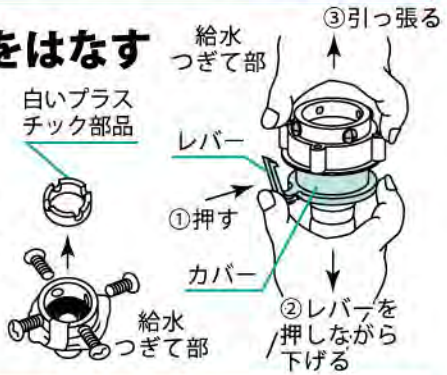
ネジ付水栓の場合は、市販カップリングを
取り付けてから給水ホースを接続してください。

給水つぎてのパッキンの脱落にご注意ください。

1 給水ホースとつぎて部をはなす

**給水ホースのレバーを押しながら
カバーを下げて外してください。**

○ 蛇口の外径が 19mm～ 24mmの
ものに取り付ける場合は、給水つ
ぎて部の内側にある白いプラスチ
ック部品をはずしてください。



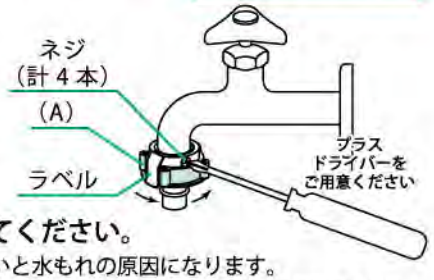
2 給水つぎて部を蛇口にとりつける

付け直しをされる場合には、(A) を左にまわし、4mm程度ネジ山が見える状態にして、下記の手順で行ってください。

**給水つぎて部のネジ（4 本）を、
蛇口の幅までゆるめる。**

**蛇口にまっすぐに押し当て、
（4 本）を均等に閉めてください。**

※壁などで後ろがせまい場合は、ネジを
前もって調整しておいてください。



(A) を右にまわしてしっかり締め付けてください。

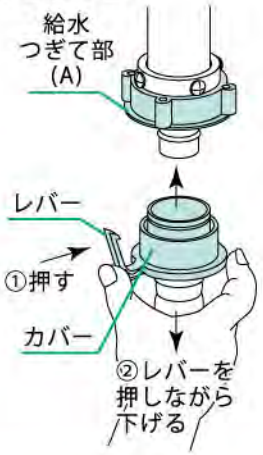
※ラベルを取り除き (A) をしっかり締めつけないと水もれの原因になります。

次ページにつづく→

3 給水つぎて部に給水ホースを差し込む

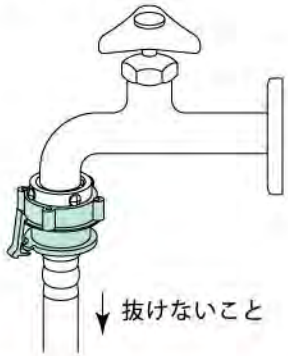
給水ホースのレバーを押しながら、カバーを下げて差し込んでください。

差し込んだときは給水ホースのレバーを給水つぎて部 (A) に確実に引っかけてください。



4 給水ホースを下に引き、抜けない事を確認する

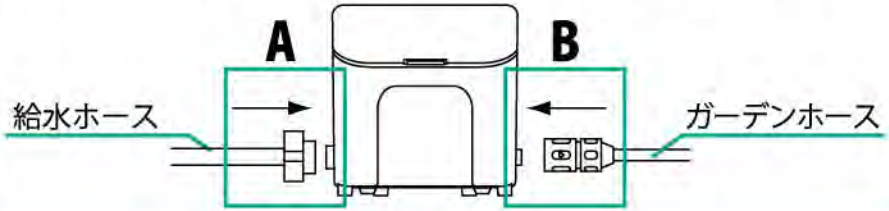
蛇口を開き接続部より水もれがないか確認してください。



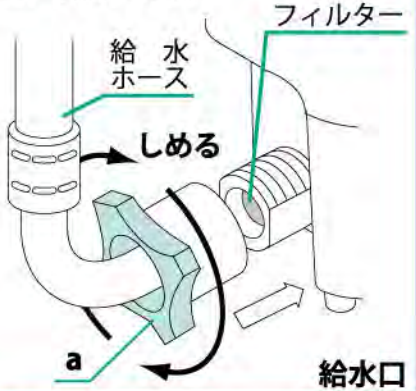
⚠注意
- 水もれのないよう接続は確実に行ってください。
- ホースに亀裂や穴があいている場合は新しいホースと取り替えてください。
- ホースが折れたりねじれたりした状態で使用しないでください。
- 水やりをしない時は、必ず蛇口を閉めてください。

5 本体に給水ホースとガーデンホースを付ける

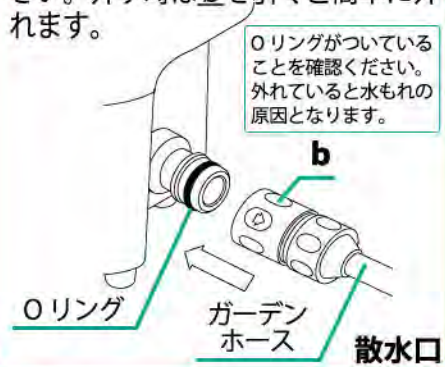
水もれを防ぐため、A のネジ部はしっかりと締めつけてください。



A 本体と給水ホースコネクターはネジ式です。a を回転させてネジを締め、接続します。



B 本体とガーデンホースコネクターはワンタッチで接続できます。カチッと音がするまで押し込んでください。外す時は b を引くと簡単に外れます。



6 確認のため本体を作動させる

1) 水道栓を開く。
2)「今すぐ水やり」操作をする。（今すぐ水やり START ボタンを押す）
(9. 予約時間以外に水やりをしたいとき　P18 参照)
3) 給水つぎて部・給水口・散水口の各取付け部から水もれしていないか確認する。
4) ガーデンホースから水が出ているか確認する。

⚠注意 蛇口栓を開き、水やり操作を行ったときはホースが、はねないように注意ください。

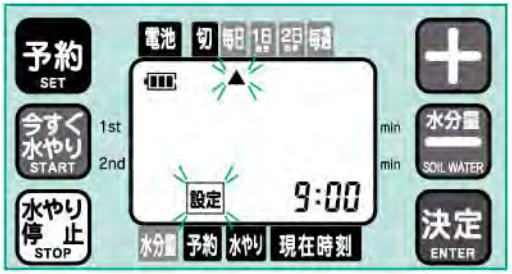
8. 水やり予約の設定と変更方法

例 1日おきに7時から3分間水やりをする場合

1 水やり予約の開始

予約 ボタンを（3秒以上）押して水やり予約を開始。

設定 と水やり間隔を指す▲マークが点滅



2 水やり間隔を設定する

※ 設定 と水やり間隔を指す▲マークが点滅

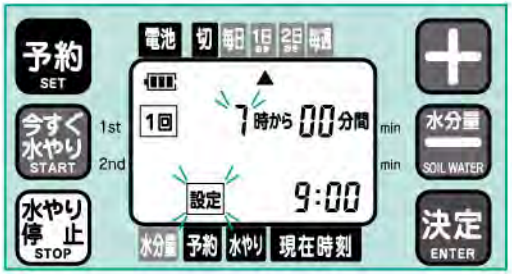
＋ ボタンまたは 水分量 ボタンを押し、水やり間隔を選択、決定 ボタンを押す。

○水やり間隔は「毎日」「1日おき」「2日おき」「毎週」から選択できます。

3 水やり開始時刻を設定する

※ 設定 と水やり開始時刻が点滅

＋ ボタンまたは 水分量 ボタンを押し、水やり開始時刻に合わせ、決定 ボタンを押す。



○水やり開始時刻の設定範囲は　0～23時（1時間おき）です。

4 水やり時間を設定する

※ 設定 と水やり時間が点滅

＋ ボタンまたは 水分量 ボタンを押し、水やり時間に合わせ、決定 ボタンを押す。

○水やり時間の設定範囲は

0～59分（1分おき）です。（0分で設定した時は水やりしません。）

5 水やり予約の設定終了（待機中）

予約に間違いのないことを確認してください。現在時刻が設定した開始時刻になると水やりを開始します。予約設定終了後、待機中の画面になります。

水やり予約の変更方法

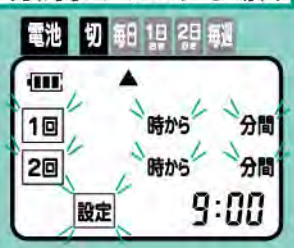
水やり予約を変更したい時は、予約 ボタンを（3秒以上）押してください。設定 と水やり間隔を指す（▲）が点滅します。

1 から設定を行ってください。

例 毎日2回、7時から3分間と17時から1分間水やりをする場合

2 で「毎日」を選択し、＋ ボタンまたは 水分量 ボタンを押し、水やり回数を選択、決定ボタンを押す。**3**、**4** をくり返してください。

○水やり回数2回は毎日のときのみ選択できます。



使い方

9. 予約時間以外に水やりをしたいとき

例 「今すぐ水やり」ボタンで予約の有無にかかわらず、手動で水やりできます。

1 水やりを開始する

今すぐ水やり START ボタンを押すと、
水やりを開始します。

○ 今すぐ水やり START ボタンを押すと、**30 分間** 散水します。

2 水やりを終了する

水やり中に 水やり停止 STOP ボタンを押すと水やりを終了し、
待機画面に戻ります。

**○予約による水やり時も 水やり停止 STOP ボタンを押すと
水やりを終了し、待機画面に戻ります。**

**※予約による水やり中の 今すぐ水やり START 水やり停止 STOP ボタン操作は、
手動が優先されます。**

10. 水やり開始

水やり予約の設定時刻になると水やりを開始します。

水やり中の画面表示は
● が点滅します。

例 水やり予約の有無にかかわらず、手動で水やりをする場合

今すぐ水やり START ボタンを押すと
水やりを開始します。

↓

水やり停止 STOP ボタンを押すと
水やりを停止します。

例 毎日 1 回、8 時から 5 分間水やりをする場合

8 時になると水やり開始

↓

水やり●が点滅で表示

中止したい時

水やり中に水やりを中止したいときは
水やり停止 STOP ボタンを押して下さい。
中止しても予約設定の内容は変わりません。

次ページにつづく→

10. 水やり開始（つづき）

例 毎日 2 回、6 時から 3 分と、18 時から 5 分間水やりをする場合

6 時になると水やり開始

↓

水やり●マークが点滅で表示

中止したい時

水やり中に水やりを中止したいときは、
水やり停止 STOP ボタンを押して下さい。
中止しても予約設定は継続されます。

18 時になると水やり開始

↓

水やり●マークが点滅で表示

中止したい時

水やり中に水やりを中止したいときは
水やり停止 STOP ボタンを押して下さい。
中止しても予約設定は継続されます。

11. 水やりをしないとき

1 水やり予約の設定を休止する

決定 ENTER ボタンを長押し
(3 秒以上)
「切」を指す▲が点灯

※予約プログラムを
再開したいときは
決定 ENTER ボタンを長押し
(3 秒以上)
「切」を指す▲が消灯

⚠注意 水やりをしない時は、必ず蛇口を閉め、今すぐ水やり START ボタンを押して、本体に残っている水を抜いてください。

⚠注意 凍結する環境では、タイマーを使用しないでください。タイマー内部に溜まった水の凍結により電磁弁が破損し、水漏れの恐れがあります。必ず蛇口を閉め、本体に残っている水を抜いて、屋内で保管ください。
凍結による破損は保証対象外です

使い方

12. 水分センサーについて

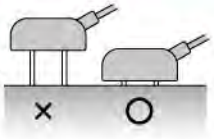
水分センサーの機能をオフにすることも可能です　(P24 参照ください)

⚠注意

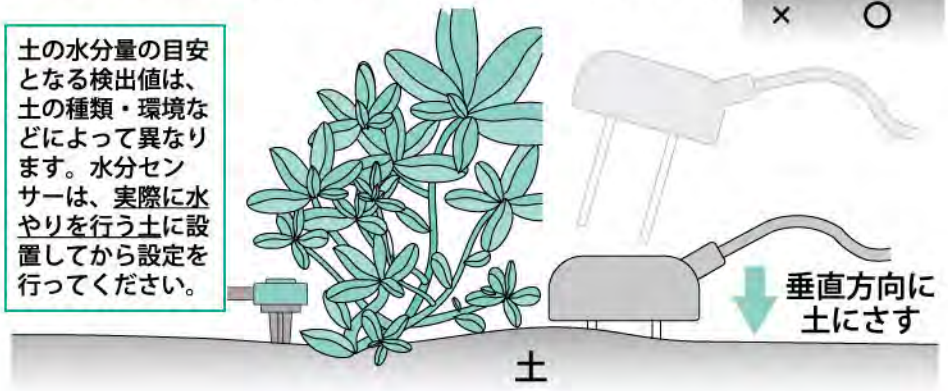
水分センサー機能は、水やり予約の設定時間に水分センサーを設置した土の水分量が多い時に、水やりを中止する機能です。水分量が減った時に自動で水やりしたり、土の水分量を調節する機能はありません。

1 センサーを土に設置する

センサーの電極を水やりする土にさして設置します。



土の水分量の目安となる検出値は、土の種類・環境などによって異なります。水分センサーは、実際に水やりを行う土に設置してから設定を行ってください。



⚠注意

○センサーの 2 本の電極間が遮られたり、土へのさしこみが少ない場合や片方のみを土にさした場合、水分センサー機能が正常に作動しません。電極が土に隠れるまでさしてください。
○石や砂などの水はけの極端に良い土や粘土などの極端に水はけの悪い土にはセンサーを使用しないでください。
※水はけが極端に悪い土では水やりを行わない場合があります。
○センサーの電極を切断したり、曲げたりしないでください。
○センサーの電極の汚れがひどい時は、ブラシなどで汚れを取り除いてから使用してください。
○使用期間、使用環境によっては電極に腐食や錆などが発生することがあります。
○【今すぐ水やり】ボタンによる水やりには、水分センサー機能は使用できません。
○水分量の検出値は土壌の種類、環境によって違ってきます。

水分センサーの設定について

水分センサーを、実際に水やりする土に設置した後、現在の水分量を設定します。

1 現在の土の水分量を検出する

土の水分量の検出を行います。

水分量 ボタンを長押し
(3 秒以上)

※ ⋁ コップマークが点滅

※ 設定 が点灯
現在の土の水分量を検出し
目盛で表示します。

2 水分センサーの設定終了

決定 ボタンを押す

※ 設定 が消灯
水分センサーの設定が完了します。
水分センサー機能がオンとなり
待機中画面になります。

12. 水分センサーについて（つづき）

水分センサーの機能オン

水分センサーがオフの時に

水分量 ボタンを押す。

○ コップマークが数回点滅後に点灯して水分センサーがオンになります。
（現在の水分量を測定した値を表示します）

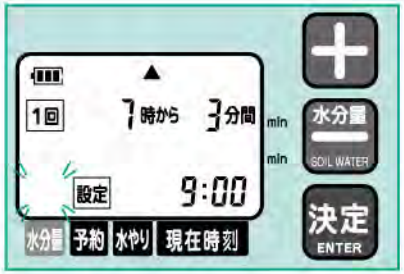
※水やり予約時間になった時、センサー機能が水分量を検出し「水やり」 または「水やり中止」を判定します。

水分センサー機能のオフ

水分センサーがオンの時に

水分量 ボタンを押す。

○ コップマークが数回点滅後に消灯して水分センサーがオフになります。



⚠注意

○ コップマークが点滅後に消灯する時は、水分センサー機能不能です。センサーを設置しなおし、水分センサーを再設定してください。
○水分センサーが断線した時は、 コップマークが点滅後に消えて水分センサー機能オフとなります。
○植物の状態が悪い時や植え替え直後の植物や苗、種等には水分センサー機能を使用せず、適正な水やりを行ってください。
○長期間の不在で植物の状態が見られない時は、水分センサー機能を使用しないでください。

「水分量」について

○土の中の水分量は、気温や湿度によって変化します。
表示された現在の水分量はあくまでも目安にしてください。

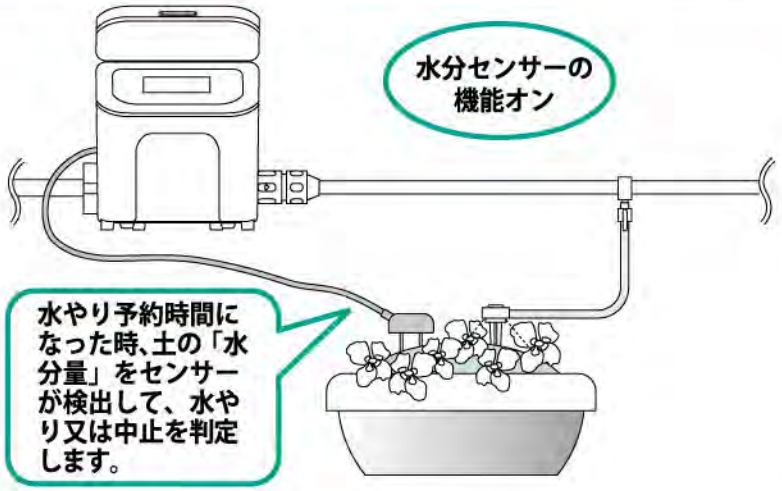
水分センサー機能オン画面表示

「水分量」の測定値を目盛りで表示（コップマーク）

3 水分多い	2 水分普通	1 水分少ない	0 水分なし	センサーオフ

●水分センサー機能オンで、水やり予約時間になった時、「水分量」を検出し、測定値 3 で水やりを中止します。
●「水分量」の測定値 3 で 自動水やりを行う場合は、水分センサー機能をオフにしてください。

水やり中止	水やり

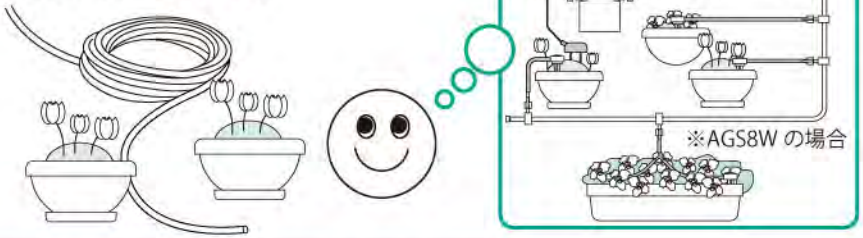


使い方

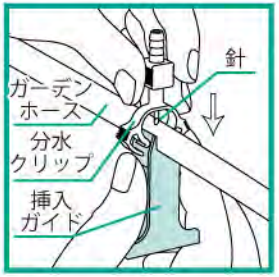
13. 水やりシステムを設置する

●タイマーを設置し、通水確認後、水道栓を閉じてから作業を行ってください
●水はけの悪い土の場合には根ぐされのおそれがありますので水量をおさえてください
●ガーデンホース、黒チューブを折れ・つぶれの状態で配管しないでください

1 庭のプランターや鉢にあわせてガーデンホースをレイアウトする



2 分水クリップを取り付ける



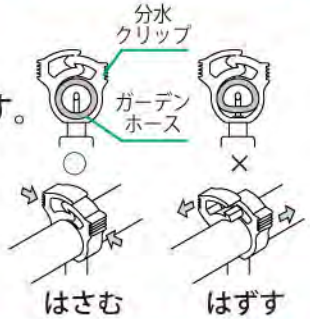
1) ガーデンホースを挿入ガイドにセットします。
※一度、分水クリップをセットするとガーデンホースに穴があくため修正できません。セットする位置と向きにご注意ください。

2) 分水クリップをガーデンホースの中央部へ垂直にあて、ガイドに沿わせて、針をガーデンホースに突き刺します。

3) 分水クリップの針の根元までホースに押し当て、ホースからガイドを外します。

4) 分水クリップをパチッと音がするまではさみます。

※ガーデンホース交換時、分水クリップのロックをはずす時は、左右にずらしてください。

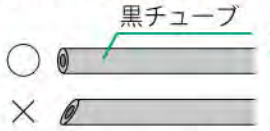


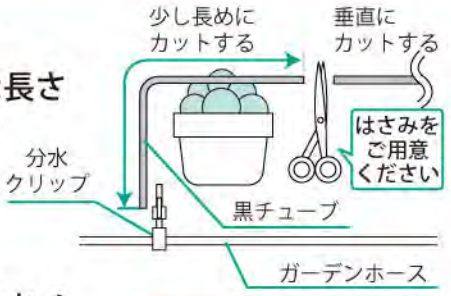
⚠注意 クリップの針先は身体を傷つける場合があります。
取扱いに十分注意し、踏みつけたりしないでください。
万が一、キズやケガをした場合は医師に相談してください。

3 黒チューブを接続する

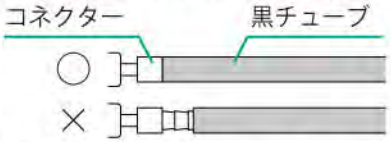
黒チューブを、はさみで適度な長さにカットします。（斜め切り禁止）

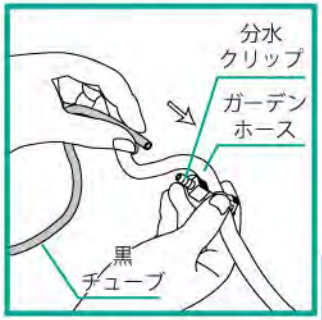
※余裕を持たせて長めにカットしてください。





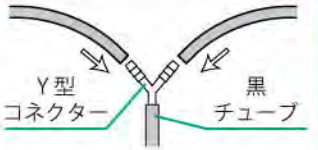
黒チューブを分水クリップと散水ノズルのコネクター部につきあたるまでさし込みます。（下図参照）





黒チューブを分岐させるときにはY型コネクターを使います。

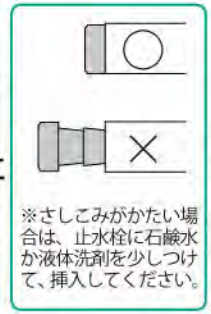
水量を確保するため、1つの分水クリップから分岐する時は、Y型コネクターの使用は1個、散水ノズルは2個まで。



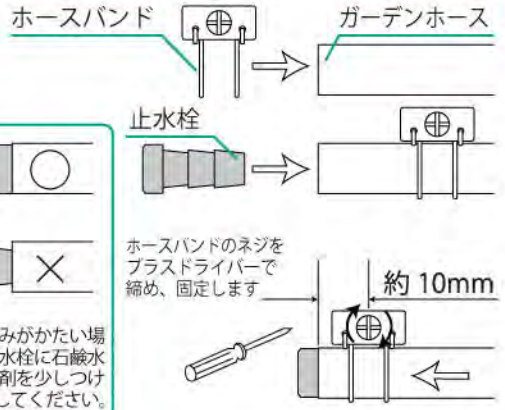
⚠ ○黒チューブを折れ・つぶれの状態で配管しないでください。

4 ホースバンドと止水栓をガーデンホースの端末に装着

止水栓が抜けないようしっかり押し込みます。
止水栓の抜け防止のため、ホース端末から約10mmの位置にホースバンドのネジを最後まで完全に締め込みます。



※さしこみがかたい場合は、止水栓に石鹸水か液体洗剤を少しつけて、挿入してください。



次ページにつづく→

使い方

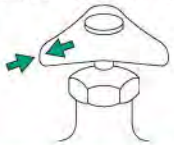
13. 水やりシステムを設置する（つづき）

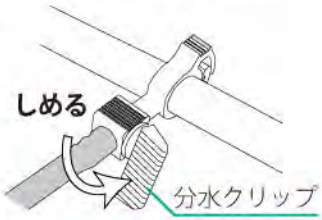
5 水道栓をあけ水量を調節する

分水クリップのレバーを右図の状態にする。

水道栓をあけ、水やりタイマーの 今すぐ水やり START ボタンを押してください。
水道栓のハンドルと分水クリップのレバーで水量を調整します。
水道の水圧は、地区によって差があります。
水道栓のハンドルを一定量回して水やり量を調整してください。

※ 調整後、水道栓に
目印をつけると便利です。

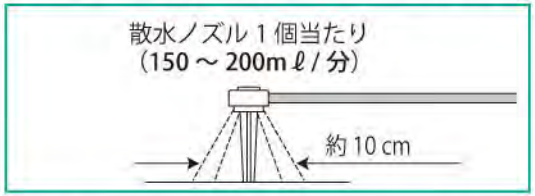




特定のノズルだけ水量を少なめにする場合、分水クリップで調整してください。

6 散水ノズルをセットする

水を撒く草花、作物などの根元近くにノズルを差し込みます。



散水ノズルの数が多いときや、水道栓から遠い位置に取り付けたとき、高い位置に取り付けた場合に、水やり量が減少します。

⚠注意

○散水ノズルの設置場所はぬれては困るものが近くにある所はさけてください。また風向きによっても散水の向きが変化しますのでご注意ください。
○水量調整時に、水が飛び散ります。ぬれては困る服装はさけてください。
○マンションのベランダ等、高所で使用される場合は、鉢の置き場所や水やりの水量に注意してください。水やり中に強風などで水が下の階へ飛ばされる可能性があります。

14. 取り外しと保管手順

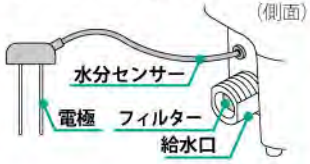
1）水道栓を止める。
2）「今すぐ水やり」ボタンを押し、本体の水を抜く。
3）本体を取り外す。
4）給水ホース、ガーデンホースつぎてを取り外す。
5）電池を抜く。 ↑（ガーデンホースから分水クリップを取り外さないでください。）
6）本体を軽く振って中の水を出し、陰干しして乾燥させる。
7）高温・湿気を避けた場所に保管する。
（給水ホース・ガーデンホースつぎて他、付属品もいっしょに保管してください）

⚠注意

○水道栓を止めても本体内部には水圧がかかったままですので、必ず水を抜いてから取り外してください。
○製品を長くご愛用いただくため、長期間使用しない時や激しい風雨の時は本体を蛇口から取り外し、屋内で高温・多湿を避けて保管ください。

15. お手入れ

○本体の汚れは、やわらかい布でふいてください。
汚れがひどいときは水ぶきしてください。
○本体の給水口内にあるフィルターを点検し、ゴミが付着している場合は取り除いてください。
○水分センサーの電極の汚れがひどい時は、ブラシなどで汚れを取り除いてください。



⚠注意

○洗剤・油・ワックス・シンナー・ベンジン等のご使用はプラスチックを痛め、製品の破損や故障の原因となることがあります。
○操作パネルのボタンに触れると作動する恐れがありますので注意してください。

16. 故障かな？と思ったら

⚠ 下記の点検をしても異常がある場合には、ただちに使用を中止して弊社までお問い合わせください。

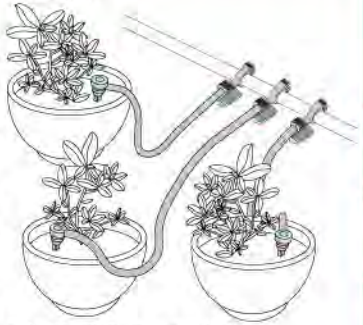
症　状	原　因	対　策
水漏れする	①蛇口の差し込み不足	蛇口の先をパッキンの奥まで差し込んでください（P14 参照）
	②給水コネクター接続部のしめ込み不足	本体から取り外し、フィルターがあることを確認した後、しっかりしめ込んでください（P15 参照）
	③ガーデンホースコネクターの差し込み不足	ガーデンホースコネクターを奥まで差し込んで下さい
	④分水クリップの差し込み不良	微量の漏れについては、使用上さしつかえありません
	⑤止水栓の差し込み不足	止水栓をしっかり押し込んでホースバンドで固定してください（P27 参照）
黒チューブやホースが抜ける	結合部品の破損，老朽化	破損又は老朽化した部品を新品に交換してください
	チューブ，ホース類の老朽化	老朽化したホース類を新品に交換してください
液晶画面が表示しない	電池を正しくセットしていない	電池を外し約 30 秒後に電池の極性（＋，－の向き）を確認し正しくセットしてください（P10 参照）
	電池切れ	同じ種類で使用推奨期限内の新品の単３形アルカリ乾電池を４本セットしてください（P10 参照）
水やり設定できない	本体の温度が上昇すると液晶表示が見えない	温度が下がれば液晶表示は元通りになります
	現在時刻が設定されていない	現在時刻の設定を行ってください（P12 参照）
水やりしない 水やり量が少ない	水やり予約の設定が「切」になっている	予約プログラムの再開設定をしてください（P21 参照）
	現在時刻を設定していない	最初に、現在時刻の設定をしてください（P12 参照）
	文字や数字が点滅している（設定が完了していない）	決定ボタンを押し、設定を完了してください
	水分センサー機能オンで、水分量が 🪣 になっている	故障ではありません。水分センサー機能をオフにしてください（P24 参照）
	電池切れ	同じ種類で使用推奨期限内の新品の単３形アルカリ乾電池を４本セットしてください（P10 参照）
	蛇口が閉まっている	蛇口を開けてください
	分水クリップの水量調整レバーや蛇口が十分に開いていない	分水クリップの水量調整レバーや蛇口を開いて、水量を調整してください（P28 参照）
	ガーデンホース、黒チューブが折れている又はつぶれている、上にものをのせている	ガーデンホース，黒チューブが折れやつぶれないように配置し、上にものをのせないでください
	鉢の位置が高すぎる	十分な水やり量になるように鉢の位置を調整してください
	ゴミが詰まっている	フィルターを点検し、ゴミを取り除いてください（P29 参照）
電池フタが外れない	電池フタと電池フタパッキンの固着	マイナスドライバー等で電池フタを開けてください
水分量を表示しない	水分センサーの電極を正しくセットしていない	水分センサーの電極を土から抜いて汚れを落とし、電極２本を土にセットしなおしてください（P22 参照）

17. 弊社別売品 増設のめやす：散水ノズルは、最大 50 個まで

さらに水やりシステムを広げたい

○ パーツセット

（品番）
AGPS1
AGPS2
AGPS3



←【商品情報】モバイルサイト

散水ノズル	分水クリップ	黒チューブ
AGPS1 3 個	AGPS1 3 個	AGPS1 5m
AGPS2 5 個	AGPS2 5 個	AGPS2 5m
AGPS3 10 個	AGPS3 10 個	AGPS3 10m

○ ガーデンホース 10m+I 型コネクター

AGP10S

○ ガーデンホース 10m+T 型コネクター

AGP10T

○ 黒チューブ 10m

AGPB10

○ Y 型コネクター 5 個（黒チューブ用）

AGPY

○ 散水ノズル 5 個

AGPN

○ 分水クリップ 5 個

AGPC

○ 止水栓 1 個

AGPE

○ ガーデンホースバンド 1 個

AGPH

○ I 型コネクター 1 個

（品番）
AGPIC

○ T 型コネクター 1 個

（品番）
AGPTC

○ 給水ホース 1.5m

AGPQ

○ 挿入ガイド 1 個

AGPG

○ タイマーカバー

AGPV

○ ガーデンポール 5 本

AGPP

○ タイマーボード（埋込タイプ）

AGPW

○ タイマーボード 2（据置タイプ）

AGPWM

○ 散水ノズル / ナイアガラ 540L

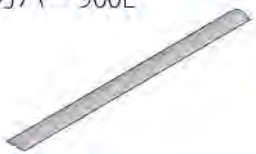
AGPF5

○ 散水ノズル / ナイアガラ 1020L

AGPF10

○ ホースカバー 900L

AGPR9



○ アクアグリーン【リモデル】

AGRM24

●仕様変更等により絵や内容が異なる場合があります。外観は予告なく変更される場合があります。

詳細は、ホームページアドレス http://www.rakuten.co.jp/nichirin-s よりご確認ください。

18. 仕様（水やりタイマー）

大　き　さ	高さ 122× 幅 130× 奥行 89(mm)／水分センサーコード長さ 3(m)
重　　量	507 g
流　　量	1 ～ 15 ℓ / 分〔水道圧によってかわります〕
電　　源	DC6V　単 3 形アルカリ乾電池 4 本
使用可能な水圧	0.1 ～ 0.7MPa※1 (1 ～ 7kgf/cm²)
使　用　流　体	水道水
水 や り 間 隔	毎日 1 回、毎日 2 回、1 日おきに 1 回、2 日おきに 1 回、毎週 1 回
水やり開始時刻	0 ～ 23 時（1 時間おき）
水 や り 時 間	0 ～ 59 分（1 分おき）
使　用　温　度	0℃～ 40℃

⚠注意

お住まいの地域において指定されるゴミの分別処理に従ってください。

品質表示	
樹　脂　材　料	PP、PVC、AES、POM、ナイロン、ポリエステル系
ゴ　ム　材　料	塩化ブチル、NBR、EPDM (ACERUBBER™)※2
金　属　材　料	ステンレス、銅、アルミニウム、鉄
使　用　温　度	0℃～ 40℃
使　用　圧　力	0.7MPa※常温時

※1 使用可能な水圧以外での使用は保証対象外。水圧の高い地域で使用される場合は、お客様相談窓口にご相談ください。
　オプションにて減圧弁キットを販売しています。
※2 ACERUBBER™…白色で耐塩素性に優れたゴム、ダイヤフラムとパッキンに使用しています。
● 仕様変更等により絵や内容が異なる場合があります。外観は予告なく変更される場合があります。

<キリトリ線>

ネジ設置ガイド

<キリトリ線>

保　証　書

製　品　名	AQUAGREEN®（水やりタイマーのみ）
お買い上げ日	年　月　日
	保証期間：お買い上げ日より 1 年間
ご購入店名	
ご 愛 用 者	ご住所
	お名前　　お電話

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用で保証期間内に故障した場合。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料となります。
   - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   - お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
   - 動物や昆虫の行為に起因する故障及び損傷
   - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、指定外の電池使用および外部ノイズ等による故障及び損傷
   - 消耗品（パッキン）の劣化に伴う故障および損傷
   - 商品周辺の自然環境、使用環境に起因する腐食・損傷などの不具合
     （例えば腐食性ガス、中性洗剤以外のクリーニング液による変色、腐食など）
   - 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   - 一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
   - 保証書のご提示がない場合
   - 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
6. お客様相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※ お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。
※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者と、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にお問い合わせください。
※ This warranty is valid only in Japan.

Made in Japan.